

●トラック1:気品ある謎の風俗嬢の同時前戯責め

●背景:風俗店内(夜)

(主人公、すでに店内に)

(正面にはユスティーナがベビードールにバスローブを羽織っている)

お初にお目にかかります。

わたくし——ラポと申します。

(主人公「ラポ？」)

はい、ラポです。

なにか？

(主人公「どこかで顔を見たような」)

いえ、わ、わたくし達は初対面です。

決して面識はないので、見覚えなどありませんよ……？

とにかく……っ。

精一杯満たさせていただきますね。

(ユスティーナからキス)

ぴちゅうう……んんちゅん、チュツ……。

ふう、んんんむ、ちゅるんん、ちゅ……ふう、んんちゅ、ちゅ。

オホホ……。

立派なものがすでに膨らんでいますわ。

脱がして差し上げますわね。

両手を上へ伸ばしてください。

失礼しますね。

まずはシャツを。

……次に——

下の方を。
脱がしますね。
片足ずつ、あげてください。

(ズボンを足下までおろして片足ずつ脱ぐ)

まあ……♡
立派なモノが、こんなにも……♡
見てもよろしくて？

(主人公「ど、どうぞ」)

オホホ。では、お言葉に甘えて。

(パンツを足下までおろして片足ずつ脱ぐ)

あらあら……♡
そびえ立つは男性のシンボル……♡
スンスンスン。

わたくしはこのおちんちんを、
責任持って幸せへ導きます♡

それにしても——
遅く、それでいて立派で……なんと素敵なおちんちんでしょう。
わたくし、このおちんちんをたくさん絶頂させたく思います♡
まずは——
ベッドまでいらっしやいませ。

(先にユスティーナが歩き、遅れて主人公がついていく)

さあ。わたくしのもとへ。
では、
いきますよ？

(ユスティーナからキス)

ぷちゅう、んん、チュツ、んちゅ、ちゅ。
ふうう、んんむ、チュツ、チュツ……ふう、ふう、んんむ、チュツ。
はあっ、はあっ、んんんぷ、んんちゅん、チュツ、ふうう、んちゅ、ちゅツ。

キスしながらですが、
はあ、んんん、ちちゅ、チュツ。

どうぞ、わたくしのおまんこを触ってください。
うんんんむ、チュツ……んんん、ちちゅ、チュツ。
ふう、んんく、ちゅん、チュツ、んん、チュツ。

どうしたのですか？
ちゅうう、ちゅ、どうぞ、遠慮なさらず。
ちゅうん、チュツ、ちゅる、ちゅ。

んっ！ ちゅ、ちゅう、ウフツ、ちゅ、ちゅ、
そんな、控えめでなく……ちゅう、チュツ、じかに触れていただければと♡
ちゅんんむ、ちゅるる、チュツ。

ちゅうんん、チュツ、ふう、んんむ、ちゅ、チュツ。

んうう……ツ。
そうです、ちゅん、ちゅ、そのまま、お好きになさってください♡
ちゅうんん、チュツ。

んんくうう……ツ！
っうんんむ、ちゅ、チュツ！

ふう、んん、ちゅ、チュツ、これが、ちゅ、チュツ、
貴方様の前戯……♡
ちゅうん、あッ、んんむ、ちゅ、チュツ、
前戯は、ん、チュツ、人の性格を現すと、
ちゅ、うん、ちゅ、勝手に解釈してますが、

んううう、んむ、ちゅ、あながち、嘘ではないようですね。

ちゅん、チュツ、はあ、はあッ、ううん、チュツ。
この激しさ、んんむ、ちゅ、チュツ。

ふう、ふう、ん、チュツ、わたくしの好きな前戯です♡
ちゅんむ、はあ、はあッ、う～～、んん、ちゅ、チュツ。
まずは、一回目……ッ。

ふう、ふうんん……ッ！
ちゅう、あッ、ああああ……ッッ！

(ユスティーナのみ絶頂(1回目))

ンンンッッ！
ふう！ふう、ん、チュツ！
さっそく、イかせていただきました♡
ふうんぬ、ちゅ、ちゅる、チュツ！
わたくしも、負けていられませんね。
ふう、ふうッ——

(ユスティーナ、ペニスを握る)

んう、おちんちん、握らせていただきました……♡
んんむ、ちゅ、チュツ、このおちんちんを——

んんうう……ッ！
ちゅう、チュツ、シコシコと、抜かせていただきます♡
んぷんう～～、ちゅうう、チュツ！

はあ、はあッ、んぷぷ、チュツ！
ふうんむ、チュツ！ あぷん、チュツ！

うううう、んちゅん、チュツ！
あッ……んん、チュツ！ふう、ふう、んむ、ちゅッッ！
ちゅう、ちゅ、お射精は、どうぞ遠慮なく♡

ちゅる、ん、ふうう、んむ、ちゅ、ん、チュツ、ちゅ。

んむむ、チュツ、チュツ、わたくし、んんちゅ、チュツ、
男性のお射精も、んんん、ちゅ、チュツ、とても愛おしく思ってますの♡

ちゅう～～、んん、ふうう、ふうツ。
なので、是が非でも、チュツ、んん、わたくし、お射精させたいのです♡
ぷちゅツ、んう～～ツ、んちゅんん、チュツ！

ふう、ふく、んむ、ちゅんん、チュツ！
ふう、んんちゅん、チュツ、ふう、ふう……んんくんん、ちゅ……ツツ！
うううツ、んん、チュツ、チュツ、
お射精よりも……んんん、ちゅ、うツ、わたくしが、もう一度……ツ！
んんんんん……ツツ！

(ユスティーナのみ絶頂(2回目))

ううう……ツ！
んん、ンツ！ ふう、う、んんん……ツ！

(主人公「大丈夫ですか？」)

んん、ツ、んツ、うふふ、お気遣いありがとうございます♡
んんむ、チュツ、ふう、んん、チュツ、
ですが、問題ありません♡

んんん、チュツ、ん、むぷ、チュツ、
わたくし、絶頂をこよなく愛しているので♡
ふう、んんむ、ちゅんん、チュツ、ふう、ふう、んちゅ、んツツ！

はあ、はあツ、んんん、ンツ、う～～ツ、んん、ンツツ！
貴方様もどうぞ、んん、ツ、ふうう、んツ、
絶頂の悦び、んんむ、ちゅつ、共有しませんか？

んんうううツ、ふう、ふうツ。
ちゅんんんむ、チュツ、さあ、どうです？
ちゅる……んんん、チュツ、あツ……んん、ンツ！
お射精、待ってますよ？

ちゅんむ、チュツ、ふう、ふんん、チュツ！
いつでもいいですよ♡
んむ、チュツ、ふうう、ふう、ちゅん、チュツ。
貴方様の濃厚な精液を……ちゅううう、チュツ、
ふくん、んぷ、チュツ、わたくしにかけてください♡

んううううツツ！
ちゅんむむちゅう、チュツ！
あッ！ あっ、うう、ん、んううツツ！
ちゅう、チュツ！ ふう、ふく、んんぷ、ちゅん、ちゅ……ツ！

ああああ……イキます♡
ちゅん、チュツ、どうぞ、一緒に♡
んんう〜〜ツ、ちゅう、チュツ！
イクツ……♡
んう〜〜〜〜ツツ！

(同時絶頂(ぶっかけ射精))

んんううツ！
んぷ！ ふううう、ん、んう……ツ！
こんな満たされる前戯も、早々ありませんね♡
あああ……ふううう、ん、んう……。

ですが……んん、ん、わたくしはまだ奉仕できます♡
いかがでしょう？
いまよりもっと最高の体験、味わいませんか？

●トラック2:精液濡れをお掃除奉仕&発情自慰

●背景:風俗店内(夜)

(トラック1の続き)

べっとりと濡れたおちんちん……。
これはもちろん、綺麗にしなければですね。
ふふふ。
スンスンスン。

はあああ……♡
自認するのかもしれませんが、
わたくし……とてもエッチなのです。
自分の性欲を満たすために、ここで働いているくらいですから♡

(舐めフェラ開始)

れろれろッ、ちゅ、れろッ、ぷちゅ、チュツ。
れろ……んんん、チュツ、れろれろ、ちゅ、ちゅく、んん、ちゅ。
れろ、ぷちゅん、チュツ……ふう、ふう、んんん、ちちゅ、チュツ。

んんん、ぷちゅん、チュツ……れろれろ、ちゅ、ちゅう、チュツ。
ふう、んんむ、ちゅ、んんちゅ、れろれろ、ちゅん、ちゅ。
気持ちいいでしょうか？

れろれろれろ……ちゅうう、チュツ。
れろれろッ、ちゅんん、ぷちゅん、ちゅッ。
舌先で、れろッ、ちゅ、チュツ、おちんちんが綺麗になっていくこの光景。

れろッ、ちゅん、チュツ、ふうう、んむ、ちゅ。
きれい好きには、たまらないでしょうね。
ちゅ、んん、れろれろッ、ぷちゅん、チュツ……れろれろ、ちゅ。
んちゅ、ちゅ……ふう、んん、ちゅ……れろ、れろ。

わたくしも……れろれろ、ちゅん、チュツ。
れろ、れろッ、自分で、弄りますわ♡

(ユスティーナ、膣に手を持っていく)

んむむう、ちゅ、れろれろ、ちゅ。

ン……ツ！

ふうう、んちゅ、チュツ。

あッ……！

んちゅ、れろツ、ペろペろ、んちゅツ、ちゅう、チュツ！

ふう、ふう、んちゅんん、チュツ。

あぷんん、チュツ……ふう、ふう、んむ、ちゅツ。

ふうう、んんむ、チュツ、気持ちいい……。

れろれろ、ちちゅ、チュツ……んんんぷ、れろ、れろ……チュツ。

わたくし、指が止まりません……♡

れろツ、ちゅんん、ぷちゅ、ふう、ふう、んんむ、ちゅ、チュツ。

ああ……れろれろツ、チュツ……そろそろ、わたくし——

(ユスティーナのみ絶頂(1回目))

ンンン……ツ！

うううう、んんく、うツ！ んんん、ンツ！

ちゅ、れろれろツ、ぷちゅんん、チュツ……んむ、ちゅん、チュツ。

はあ、はあ、んんむ、チュツ。

れろれろ、ちゅんん、チュツ……れろれろ、ちゅんんく、チュツ。

そろそろ、

れろれろ、ちゅんん、チュツ……れろれろれろツ、ちゅるる、チュツ、んぷぷ、ちゅう。

啜えさせていただきますね？

(啜えフェラへ移行)

んぷぷう〜〜……ちゅるるる、チュツ。

んんぷ、ちゅんんむ、チュツ。

ずずツ、うう、んんん、ちちゅ、ぢゅ、ぢゅるる、ヂュツ。

はあ、はあ……んぷちゅん、チュツ。

れろれろ、ちゅんく、チュツ、ふう、んむ、チュツ……！
あああ……また、イッてしまいます……ツ。

れろッ、ちゅんむ、チュツ、ぢゅる、ヂュツ。
んん、ぢゅっ、もう、我慢が……ツ。
んぷぷッ、ぢゅる、ぢゅ、んむ、ヂュツ、ふう、ふう。
プヂュ、ヂュツ、イク……ツツ！

(ユスティーナのみ絶頂(2回目))

ンうううう……ツ！
はあッ、はあッ……！
うんむ、ちゅう、チュツ！

あッ！ ンぷッ、ちゅん、チュツ！
んんむ、ぢゅん、ヂュツ、ぢゅる、ヂュツ、ぢゅぷぷ、
ふう、んむ、ヂュツ！

(主人公「で、出そう」)

ぢゅう、ぢゅ、イキますか？
はあ、はあ……んんむう、ヂュツ、わたくしも、お供します……♡

ンンン……ツ！
うううッ、んう～～ッ、ふう、んん、んツツ！
あんぷう、ぢゅ、ぢゅう、ヂュツ！ アッんんむ、ヂュツ！
ふうう、ん、ヂュツ！

わたくしッ、んう～～～ッ！
ヂュブヂュブ、ヂュツ！ 何度でもッ、果ててッ、しまい——
ぢゅう～～～ッ！

どうぞ、一緒に♡
んぷう、ぢゅる、ヂュツ、ズズズッ！
ぢゅん、ヂュル、ヂュツ！ ふう、んんむ、ヂュツ！
来てくださいませ♡

ぢゅう~~~~~ツツ！

(同時絶頂(口内射精))

ンンンン……ツ！

うぷツ——んんうう、んツ！

あぷつ、んん、けほツ！ んんう、ふう、ふう……ツ！

たくさん、んんぷ、ん、んう、濃厚な、精液が……♡

んぷ、ンツ、ふう、ふう、ふう、ふう……。

ぷひゅうう……。

見ててください……。

ごくツ、ごくツ、ごくツ、ごくツ……！

んんぷう、んん、ん……。

美味しく、いただきました……♡

ふう、ん、ん、本日の奉仕は以上となります。

お楽しみ、いただけましたか？

●トラック3:正体見たり！口止め代わりの処女喪失えっち

●背景:風俗店内(夜)

(トラック2の続き)

では、軽くお身体流しますので、ついてきてください。

(主人公「待って」)

はい？ なにか？

(主人公「あなた……第二王女では？」)

……はっ？

なにをもってわたくしを第二王女だと……？
髪型が違うではないですか……。
そして、第二王女の名はユスティーナ・レハトコスキですわ。
ラポはわたくしの本名。名前が違うではありません——

(主人公「ラポってミドルネームでしょ」)

！？
ラポがミドルネームだと知っているのですか……？
このミドルネーム……公にはしていないのに、どうして……。

(主人公「王女でしょ？」)

……ハア。
わかりました。
認めます。口外されては困りますから。
そうです。わたくしは第二王女——ユスティーナ・ラポ・レハトコスキですわ。

(主人公「どうしてここで？」)

……見ておわかりでしょう？
わたくし、性欲が強いのです。
婚約者はいても、将来彼に身を捧げても……、
わたくしの性欲は、満たされない……。

そう思うと……表向きの理性を、
いずれ制御できなくなるのではと考え……、
わたくしは、信頼できる使用人にだけ事情を伝え、
ここで極秘に働かせていただいたのです。

お客様も、このお店の常連だけを選び、
大多数の方に接して情報が漏れないよう、
しっかりと策は講じてきたつもりでしたが……。

ハア……まさか、
バレてしまうとは……。

髪型も変えて、お化粧も変え……万全かと思っていましたが……。

(主人公「口止めしてほしいんですよね？」)

……はい。口外禁止でお願いします。

(主人公「なら、条件があります」)

じょ、条件？

(主人公「挿入したいです」)

……はっ？

わたくしが第二王女と知りながら、挿入なんて願望を……？

(主人公「知られたくないんですよね？」)

……ハア。

弱味につけ込まれた女というのは、そよ風にさえ負けてしまいますね……。
承知しました……。

では……、
寝てください……。
わたくしが、動きますから。
はあ……。
まさか、こんなことに……。

(ユスティーナ、主人公の足下から跨がる)

はっきり申し上げますが、一切の満足度は保証できません。
それでよければ……受け入れます。

(主人公「もちろんです」)

……では、入れますね。
んうう、ん……ふう、ふう……。

(騎乗位で挿入)

うううううう……ツツ！

ンツ！ ふうう、う、うう……ツ！

見て、わかりましたか……？

はあ、はあっ、わたくしが、処女であったことを……。

(主人公「こ、婚約者さんとは……？」)

んううう、うツ、ううツ、ん……ツ、

婚約者と、エッチなんてするわけじゃないじゃない……。

はあ、はあ……う、うう、ん、王族は、子作り以外でのエッチなんて、あり得ません。

だから——

んんうううう……ツ！

わたくしも、んうう、うツ、エッチは、経験したかったのですわ……ツ。

んううツ、あツ、ううう、ん……ツ。

はあ、はあツ、処女膜とは、ん、ンツ、

血が出ないこともある、んうう、ンツ、その情報を得たことで、

んふうツ、ううう、わたくしは、うんん、ンツ、はあ、はあツ、

演技さえできれば、ん、ツ、ん、婚約者との子作りの前に、

処女、散らしても、ん、ツ、ん、バレないのではと思ってましたわ……ツ♡

んんう、あふツ、うう、ん、んう～～ツ、ん、ンツ。

はあ、はあツ、うう、んツ。

んくうう、んん、んツ。

はあ、はアツ、くんん、んく、ん……ツ。

ただ、動くだけではありません。

ふうう、ふうううツ、

れろれろれろれろれろツ。

ちゅう、んん、ふう、ンツ、ちゅむう、チュツ、はあ、んぱん、チュツ。

あぷッ、んんん、ちゅく、ちゅ……ッ！
ふう、んんむんん、チュツ……！
はあ、はあッ、ぷちゅん、ちゅ……ツツ！
んむんん、チュツ……ちちゅ、んん、ちゅ……ツツ！

あああ……おちんちんが、膨らんできますわ♡
んんむ、ちゅ、ちゅう、チュツ、さっそくですが、イカせていただきます♡
ちゅんん、チュツ、ああッ、イキます……ツ♡

(ユスティーナのみ絶頂(1回目))

んんんんんんツツ！
あッ、ああ……はあ、はあ……ツ！

んうううッ、う～ッ、んん、んツ。
ふう、んんくん、ん……ツ。
あふッ、んんん、ん……ツ、うううんん、んツ、ふう、ふう……んくツ！

ちゅむッ、ちゅうう、チュツ！
いかがでしょう？
ちゅんんむ、チュツ、王族のおまんこは、ちゅう、ヂュツ、
さすがに初めてでしょう？

ぢゅるる、んんむ、ぢゅんん、ヂュツ！
ふう、んんむ、ヂュツ……ぢゅッ、はあ、はあ……んんむ、ヂュツ！
あぷんん、ヂュツ……！
ぢゅううう、ヂュツ！

ぷはあ……ッ！
はあ、はあッ、んん、んっ、わたくし……んん、ンツ、
もう少し、食欲に求めさせていただきますわ♡
はあ、はあッ、ん、ツ、はあ、んう。

んううううううう……ツツ！
うんう～～ッ、ふう、んん、ん……ツ！
あああッ、う～～ッ、んんんく、ん、んツ！

少しずつ、ですが、あッ、ん、ンッ、
おまんこが、慣れてきたようです……ッ！
んううう、ンッ！ わたくし、適正があるんでしょうか？
ふうう、んんん、ンッ、ん……ツツ。

あああああッ、んんん、んツツ。
アッ、はあ、んんん、んっ！

れろれろれろッ、ぷちゅんん、チュッ！
ふう、ふう、んむ、チュッ！ チュッ！
ふう、ぷちゅんん、チュッ！ あんんん、チュッ、ちゅむ、チュッ！

ふう、んんん、チュッ！
あぷんん、チュッ、ちゅんん、チュッ、ううううう、んむ、ヂュッ！
あッ、う、んんん、チュッ！
ふく、んんむ、チュッ！

また、イキます……ツ♡
ふうんんん、チュッ！ んう〜〜ッ、ちゅツツ！
あッ、イクイクイク……ツ！

(ユスティーナのみ絶頂(3回目))

うううッ！
はあッ、んんんッ！
ううう、ん、ンッ、わたくしばかり申し訳ないです♡
ですが、ん、ンッ、しっかりと貴方様のことも、導きます♡

んう〜〜〜〜ッ！
あああッ、はあ、はアッ、どうでしょう？
この動き……ツ！
んッ！ んあッ、あッ、うううう、ンッ、はアッ、ん、んう、んっ！

このユスティーナッ！
はふッ、んんん、んッ！ 夜な夜な、腰振りの練習をしているのですツ♡

んううう、ンツ、んツ。

さあ、いつでも絶頂していただいて構いませんツ。

ふう、ふう、んん、ンツ、わたくしも、もう一度、果てていきますから♡

(主人公、胸揉み)

ひゃッ！ ああッ！

おっぱ——んう～～ツ！

そんな揉まれたらッ！ あああッ、おおおお、おまんこ、

刺激ッ、されッ……んううううッ！

ああッ、なんと激しい揉みっぷりッ♡

はあ、はあッ、わたくし、もう止まれませんツ♡

今のわたくしッ、風俗嬢ですツ♡

よりドスケベにッ、淫乱にッ、んう～～～～ツ！

わたくしッ、もっと極上なる絶頂を目指しますツ♡

んんう～～～～ツ、あああ、イキます♡

はあ、はあッ、イクッ、んんんんツ！

(主人公「俺もツ」)

はあ、ンツ！ んっ！

貴方様もツ？

ですがっ、このまま出すと——ひゃッ！

ああああッ！

待って！

そのままじゃ——んああああああああッツ！

(同時絶頂(中出し))

アツツツツ！

うツツ！ あふツツツ！

んぐツツ——ううううッ！

はふッ、あ、あああ……ッ！
ふう、ふう……んんん、んッッ！
子種が、わたくしの、ナカヘ……ッ！
あああッ、う、んん、ん……ッッ！

（主人公「申し訳ありません！ なんという罪を……」）

はあ、はあッ、オホホ……。
んん、ん、どうかお気になさらず。
んふ、ンッ、んうう、ん、中出しの快樂は、
気持ちよかったのでなにも問題ありません♡

ですが、ん、ん、ひとつだけ、
贖罪を果たしてくださいまし。

んう、ンッ、どうか、ん、ん、今日に限らず、
次も、そのまた次も、わたくしをご指名くださいませ♡

わたくし、路銀を稼ぎに来ているわけではありませんから、
ふう、ん、ん……貴方様さえよければ、
貴方様だけの、風俗嬢になってもよろしくてよ……♡

●トラック4：二度目の来訪…第二王女を焦らし素股

●背景：風俗店内（夜）

（トラック3の数日後）
（主人公がバスローブ姿で待っている）
（遅れてユスティーナがバスローブ姿で入ってくる）

遅くなりましたわ。
来てくれて嬉しいです。

有言実行ですね♡

そういう男性は、心底信用できます♡

(ユスティーナからキス)

んぷぷ、チュツ……ちゅんんむ、チュツ……。

ちゅくん、チュツ、れろ、ちゅん、ちゅ……。

オホホホ……んんむ、ちゅう、チュツ。

おちんちんが勃ってきましたわ♡

れろっ、ちゅんん、チュツ、さっそくですが、ちゅん、ちゅ、この跨がった状態で、

ちゅう、チュツ、おまんこに挿入くださいませ♡

チュツ、ぷちゅん、チュツ。

わたくし、んんむ、ちゅ、ちゅ、もう辛抱堪らないのです♡

チュツ、ぷちゅう、チュツ、公務の間も、ちゅ、ちゅ、

ずっと貴方様のおちんちんを想い、ちゅうんん、チュツ、

ドレスの下を、ちゅ、ちゅう、ちゅ、ぐちゅぐちゅと濡らしていたのです♡

ちゅぷうう、ちゅん、チュツ。

ふう、ふう、んむ、ちゅ、チュツ。

んんむ、チュツ、オホホ♡

バスローブの下は全裸です♡

貴方様も脱いでくださいませ♡

んむ、ちゅ、ちゅう、ちゅ。

んんむ、ちゅ、フフフ♡

このピンビンのおちんちんで——

んうううッ！

オホホ♡ これはっ……あッ！

ンッ！ んんんん、ンッ！ どういうおつもりで？

あッ！ んん、ッ、ん、ンッ！

わたくし、挿入を所望したのですが……！

あッ！ んんん、はあ、はあッ！
これは、なんというプレイですか？

(主人公「素股です」)

んんううう、んッ、スマタ？
はあ、ッ、ん、ンッ、なんでしょう、この生殺しの、鬼畜なプレイは……。

あああああ……ッ！
んんんく、ンッ、わたくし、こんなにもおちんちんが欲しい、のに……ッ、
アッ！ イッてしまいます……ッ！
んううううう……ッ！

(ユスティーナのみ絶頂(1回目))

ううううッ！
ンッ！ ふう、ふうッ、んん、ンッ！
はあ、はあッ、んう～っ、ん、んッッ！

たしかに、気持ちいいですわ♡
んッ、はあッ、はあッ、当然です……んんん、んッ、
貴方様のおちんちん、なのですから……ッ、
うん、ンッ、気持ちよくて当然です……ッ♡

んふう、んん、ンッ、あああッ、う、んん、ンッ。
ですが、あッ！ あッ、スマタとは、ん、ンッ！

どこかッ、ん、ンッ！ 痒いところに手が届かないと言います、か……ッ、
んんんん……ッ、うッ、一歩及ばないもどかしさが、
あッ、あッ、なんとも、度しがたいです……ッ！

はあッ、ああっ、んん、く、んん、ん……ッ！
んうッ、んく、うう、ん……ッ！
ふう、ふう、んん、ンッ、んあッ、ああッ、うう、ん……ッッ！

ああッ、う～～ッ、ん、ンッ！

またしてもッ、んんん、ンッ、わたくし、ぜっちょ——

(ユスティーナのみ絶頂(2回目))

んんうううううッ！

ううッ！ はあ、ッ、ん、んうあッ、うう……ッ！

はあ、はあッ、わたくし、とろとろですわ……ッ♡

あああッ、幸せなのにッ、んん、ンッ、

まだおちんちんが欲しいこの不満……ッ♡

ああ……ッ、スマタとはなんと罪深いのでしょうか……！

んんう、はあ、はあッ、う～～ッ、んん、ンッ！

んあッ、あああッ、んん、ンッ！

ふう、んんく、んん、あッ、ああ、ううう、んッ！

んあッ、うう、ん、んうううッ——

はあッ、はああッ、

んうッ、んん、ンッ、はあ、はあッ、うう～～ッ、んん、ンッッ。

はふッ、ん、ンッ、ああッ、この快感は、病みつきです……ッ。

んんンッ、何度だって、イキたくなりますわ♡

でもッ、んん、ンッ、わたくしッ、うう、ンッ、んッ、

あんッ、うう、ンッ、おちんちんを、ッ、ナカに……ッ♡

んう～～～～ッ、んん、ンッ。

はあッ、はあッ、んん、ンッ、んん、ンッッ。

(主人公「もっと激しくしていいですか？」)

ふうんん、ンッ、あッ、んん、んッ。

は、激しく？

んん、ンッ、スマタを、ですか？

くんん、ンッ、いいですよ……ッ♡

焦らされるのも、悪くないので♡

ンンンン……ツ！

あふっ！ んう~~~~ツ、んん、ンツツ！

んんくツ、う~~ツ、んっ！

んあッ！ あッ、う~~ツ、んん、ンツ！

ふう、ふう！ んくツ、うううツ！

欲しいツ、おちんちん♡

んああッ、ううう、んん、ん、あッ、んうう、ンツ！

イクツ、イクツツ！

ですが、んん、ンツ、どうか、貴方様も出してくださいませしッ♡

んう~~~~ツ、んん、ンツ！

わたくしのおまんこツ……そのっ、外側にツ、

んんん、ンツ、ぶっかけてくださいませッ♡

ああああああッ！

イグイグツ……んう~~~~~ツツ！

(同時絶頂(ぶっかけ射精))

あふうあああああ……ツ！

ンンンツ！ う~~~~つ、んツツ！

ふううツ、んくツ、う……ツ！

あッ！ んう~~つ、ん……ツ！

はふッ、あ、あああ……

気持ち、い……ツ、ううう、ん……ツ。

貴方様も……お射精なさって、んん、ンツ、大変、気持ちよくなられたかと……♡

んんく、うう、ん……ツ、ふう、ん、んツ。

わたくし……スマタで満足できませんわ♡

やはり、おちんちんが愛おいしいのです♡

ただ、焦らしで溜まる欲求不満も悪くありませんわ……♡
もっと焦らされてみようかと思います♡

●トラック5:第二王女のパイコキ&性器具オナ

●背景:風俗店内(夜)

(トラック4の続き)

次……貴方様がたまに見られてるこの——
王族に不相応な爆乳で、挟ませていただきます♡

(主人公「ちょっと待って」)

はい？ 为什么呢？

(主人公、枕元にあるディルドを取る)

そちらは？

(主人公「性器具です。行商から手に入れまして」)

なるほど……性器具……。
お初にお目にかかります……。
その性器具、床に設置するのでしょうか？
貸してください。
おちんちんのような形状からして、用途は把握できました。

(ユスティーナ、ディルドを受け取る)

では——
ん……。

(床にディルドを設置)

これで……ついたのでしょうか？
あら……こんな簡単に床に張りついてしまうなんて、
不思議な素材でできていらっしゃるのですね……。

オホホ♡
この性器具をおまんこに入れてさせていただきますね……♡
ふう……ん……。

(玩具を挿入)

んんんん……ツ。
ふう、ん、んくう、ううう……。
アツ、はあ、はあ……。

性器具とは……こんなに、
んんん、んっ、おまんこに吸いつくのですね……♡

んんく、う、んん……。
では――

んんんんんっ、ふうんん、ん……ツ。
はあツ、はあツ、んく、ううう、ん……ツ。
性器具も、んっ、うん、んッ、温かみはないものの、
ふううッ、んっ、気持ちよさは、おちんちんにおとらず……♡

ふうんん、ンッ、はあ、はあツ、んん、んッ。
はふっ、ん、んうう、このまま、おちんちんを谷間に、
はあ、はあッ、んん、ンッ。

(ペニスを谷間に挟む)

んううううう、ふうう、ん……ツ！
あッ、ん、んっ、オホホ♡
ん、ンッ、腰を振ると、ん、ンッ、

おまんこもおっぱいも、ふうう、ふう、どっちも、しごけますねえ♡

あふっ、んんん、んっ、はあ、はあ……んくん、ん。

ふうん、んっ、はあッ、んん、ん……ふうん、ん……。

ですが、挟むだけではありませんわ♡

んんふうう、んん、ンッ、わたくしは、もっと気持ちよくできますの♡

ふう、んん、んうう、んう——

(フェラ追加でパイズリフェラに)

んぷふううう、チュッ！

んっ、チュッ、ちゅりゅん、チュッ、チュッ！

ふう、んぷッ、チュッ、チュッ、ズズズッ、ちゅるる、チュッ！

気持ちい♡ んんむ、ちゅん、チュッ！

ふう、んんぷぷ、チュッ、ああッ、んちゅ、ちゅ……ッ！

この匂いに触れると、んんぷぷ、ちゅっ、わたくし、もう——

(ユスティーナのみ絶頂)

ンンンンン……ッ！

あふうううッ——んんううう、んッ！

あッ、んんう〜〜〜ッ、ん……ッッ！

ちゅう〜〜ッ、ちゅんん、チュッ！

はあ、はあッ、んぷ、ちゅる、ちゅ……んんむ、チュッ、んん、ちゅッ！

あッ、うぷんん、チュッ、ちゅんん、チュッ！

ふう、ふう！ んぷんん、チュッ……あッ、んんん、チュッ！

気持ちい♡ ふうんんむ、チュッ！

わたくし、この性器具、気に入りました♡

はあ、はあッ、是非、秘密裏に製造し、んんん、んむ、チュッ、

世の女性が浮気をしない、素晴らしい国作りに貢献したい♡

ちゅむう、チュウッ、ふうんん、むちゅ、チュッ！

はあッ、はあッ、んんむ、ちゅ、ちゅうんん、チュッ！

あああ……ちゅるるる、チュツ、んうんん、チュツ！

ふうんんむ、ちゅんん、チュツ！

ふう、ふう、んんむ、ちゅる、チュツ……わたくし、また……ツ♡

あああッ、ちゅ、チュツ、んぷ、ちちゅ、チュツ。

またっ、イキますわ……♡

(ユスティーナのみ絶頂(2回目))

ンンンンツツ！

うぷッ、んんん、んっ！ ふう、ふう、んくうう、ん……ツ！

ちゅう〜〜〜っ、ヂュツ！

んんむ、ちゅ、ヂュツ！

おっぱいも、おまんこも……ふう、ふう、

どちらも、最高の快楽ですわ♡

ちゅう〜〜〜ツ、んんんむ、チュツ。

はあ、はあッ、んんむ、チュツ……んんん、ちゅんん、チュツ！

(主人公「出そうです」)

ちゅむ、ふう、ふう、出ますか？

ちゅん、チュツ、はい、ちゅんんむ、チュツ、

お射精、歓迎します♡

ちゅううう、チュツ、なので——

んんんんんんツ！

ちゅう〜〜〜ツ、ちゅッ！

このままッ、お射精してくださいませ♡

ちゅんんん、チュツ！ うぷッ、ちゅう〜〜〜ツ、んんむ、チュツ！

ふう、ふう、ちゅうんん、チュツ！

はあ、はあッ、んぷ、ちゅん、チュツ！

気持ちい♡ ちゅうんん、チュツ、ふうんむ、チュツ！

遠慮なさらず、ちゅうう、ヂュツ、わたくしの口腔へ♡

ちゅう～～ツ、ちゅんむうう、チュツ。
わたくしも、ちゅん、チュツ、ふう、ふう、ちちゅ、チュツ、
またも、絶頂を……♡

ちゅう～～～ツ！
さあ、ちゅうう、チュツ、わたくしのナカヘツ♡
ちゅむうんう～～～ツ！
イクツ！
ちゅうんう～～～～～～～～ツツ！

(同時絶頂(口内射精))

んんんんんツ！
ぷひゅツ！ んう～～……んぷ、んツ！
ふうう！ んんくん、ンツ！ あぷツ、んむ、ん……ツ！
たくさん……出てますわ♡

ふうう、ふうう……んぷぷ、ん、んうう……。
ぷひゅうう……んんうう、ん……。

ごくツ、ごく、ごく、ごく……ツツ。
ふうううう……。
大量でした……♡

オホホ……♡
同時に快楽を生み出せる、素晴らしいプレイでした♡
良質な品を教えていただき、感謝しますわ♡
わたくし——
んう……ツ！

はあああ……♡
おちんちん以外を入れる悦びも、知ってしまいました♡

では、焦らしもここまでで大丈夫でしょう。
わたくし……我慢なりません♡

●トラック6: 貴族と連続交尾 & ずぶ濡れイキまくりプレイ

●背景: 風俗店内(夜)

(トラック5の続き)

次は……、
こちらへ♡

挿入してくださいませ♡
ふうう、ふう……もう、我慢なりません♡

(正常位にて挿入)

ああああああ……ッ！
もうッ、焦らしはいりませんね……ッ！
んッ！ はあッ、はあッ、やはり、おちんちんが至高ですわ……ッ♡
んんうんん、んっ、ふう、ふう……ッ。
お客様……腰振りを♡

んんんんうううう……ッ！
あふううう、んっ！ あッ……うううう、んく、んん、ん……ッ！
ううう、んん、んく、ッ……あああッ、うんん、んッ！

はあッ、はあッ、んんうんん、ん……ッ！
腰の動きが……ああッ、とても艶めかしい……♡
はあッ、ん、んう、波を打つように、んうッ！ んッ、
わたくしのナカを、求め、うッ、んッ！ 蠢いてますね♡

んう、ンッ！ うんん、ンッ、んん、ンッ！
はあッ、はあッ、うんう～～ッ、んん、んう、んッ！
ふう、んんく、うッ、んん、ん……ッッ！

ふう、ふう、ああああ、んん、ンツ！
どうせなら、んん、ンツ、おっぱいも、たくさんいじってくださいまし♡
ふう、んん、ンツ。

(主人公、胸揉み開始)

ひゃッ！ ああああッ、んツ♡
リクエストに対する、ん、ンツ、早急な対応……ツ♡
ああッ、ん、ンツ、貴方様はやはり、んん、ンツ、わたくしの、性行為の夫ですわ♡
ふう、ふう、んん、んツ。

(主人公「せ、性行為の夫？」)

はあ、んっ、ンツ！
ええ……♡ 性行為の夫です♡
ふう、んん、ンツ、性行為をするための関係です♡
んん、ンツ、快楽を求め、風俗で働きましたが、
んんんん、ンツ、わたくし、ふうんん、ンツ、
ひとりの方とプレイができれば満足ですので♡

んっ、んう、ンツ！
なので貴方様は、アッ、んん、んうッ、んツ！
このユスティーナ・ラポ・レハトコスキ第二王女のツ、ん、んっ、
セックスにおける夫に任命しますわ～……ツ♡

ふうんん、ンツ、はふう、ん、ンツ。
あああッ、ん、ンツ、さっそく、夫としての公務——達成しそうですね♡
んあああッ、わたくし、イキます……ツ♡
んう～～～～……ツツ！

(ユスティーナのみ絶頂(1回目))

ンンンツツ！
うッ、んん、んっ、ふう、ふう……んん、んツ！
はふう、うう、んんくう、んん、ん……ツツ！
ふう、ん、ンツ、わたくし、ん、ンツ、何回絶頂するのでしょうかね♡

んあッ、ううう、んん、ん……ッ。
あッ、んん、ンッ！ うんん、ンッ！ ああッ、うう、んッ！
んんん、ンッ！

さあ、おっぱいはここまでです♡
んんん、ンッ、キスも、要求します♡
んああッ、んううう、んッッ！

んんうううッ、あッ、ああッッ。
んんんうううッ、んッ、あ、ああッッ！
ふうんん、ンッ！ はあ、はあッッ！

(主人公からキス)

んぷうう！ チュッ！ あッ♡
ぷちゅッ、ちちゅ、チュッ！ んんむ、チュッ！

うんんむ、チュッ！ ふうんんむ、チュッ！
はあ、はあッ、んんう、ちゅ、チュッ、ふうんんむ、チュッ！
はあッ、はあッ、んん、ちちゅ、チュッ、んんむ、チュッ！

気持ちいいですわあ♡
ふうんん、チュッ、ふう、ふう、んんん、チュッ。
おまんこッ、疼きます♡
んぱッ、ちゅ！ はあ、はあッ、んちゅん、チュッ！

ふうんんむ、チュッ！ はあッ、んん、チュッ！
うんん、チュッ！ ああッ、んちゅんん、ちゅ……ッッ！
んんん、チュッ、ふう、ふう、チュッ、あッ♡

ぷちゅッ、またイキたいです♡
ちゅうう、チュッ！ んんむ、チュッ、キスで昂ぶって、ちゅ、チュッ！
すぐイキたくなってしまいましたわ♡
ふう、ふう！

(主人公「俺も……ッ」)

ちゅう、チュツ、ンツ。
貴方様もですか？
でしたら、はあ、はあッ、ご一緒しましょう♡
ちゅんん、チュツ！
ふう、んむ、んツ！
さあ、どうぞ♡
おまんこで、ふうう、ふうッ、ん、ンツ、
極上のお射精を♡

ンンンン……ッ！
あああ……ッ、んう～～ッ、んんくう、ん……ッ！

あッ！ んうう、んツ、んんんツツ！
はあ、はあッ、う～～ッ、んん、んツツ！
ちゅんん、チュツ！ あぶッ、んちゅ、んツツ！

貴方様のおちんちんがッ、あああッ、んんん、チュツ！
またッ、わたくしをおおお……ンンンツ！
チュツ！ イキます……ッ！

あああッ、限界ですわ……ッ！
さあッ、貴方様もおツ♡
精液をッ、中に出してくださいまiiiiiiiiiiッ♡

(同時絶頂(中出し1回目))

アアアアアアッ！
んう～～～ッ、ちゅッ！ んぷううッ、ンツツツ！
はあッ、はあツツツ……んううう、んツ！

気持ちよすぎて……飛びました……♡
んんく、うう、ンツ、散々、焦らされましたから……、
んああ、んツ、今回の絶頂は……格別な味がしました……♡

あツツ！

まさか……まだ、動いてくださるのですか？

んひッ！ アツ、ああッ！

これはッ、んう～～ッ、んん、ンッ！

あああッ！ はあ、はあッ！

んう～～ッ、んッ！

おまんこにッ、ううッ、んッッ！

とても響く……ッ、腰つき……ッッ♡

ああッ、なんという悦楽……ッ♡

こんな気持ちいい行為ッ、はあ、はあッ、

どうして表向きに楽しまないのか、甚だ疑問でしたがッ、ッ、うう、んッ！

依存性が、高すぎますねえッ♡

んんううう、ンッ！ はあ、はあッ！

あうッ、んん、ンッ！ ふう、ふうッ！

んう～～ッ、んんん、ンッ！

ああああッ……いいいッ、イク……ッ！

んううッ、ん……ッ、わたくし、また……ッ！

これッ、んんん、とてもすごいものッ、来る気配します……ッ♡

んう～～～ッ、んんん……ッ！

おちんちん抜いてください……ッ！

抜いたらッ、んうう、ンッ！ わたくし、絶頂の究極系をッ、

お見せできますわ……ッ♡

はあッ、はあッ、んうう、ンッッ！

ンッ！ んうッ！

ああああッ——

(ユスティーナのみ絶頂(3回目※潮吹き))

ンンう～～～～～ッ！

アッ！ んく～～ッ、んッッ！

はあッ、はあッ！

ご覧になりましたか……？

はあッ、んん、んっ、これが、わたくしの本気です……♡

ふうう、ふう、ん、ンツ、オホホホホ♡

なにをポーズとなさっているのですか？

んんん、ンツ、おちんちん、戻してくださいまし♡

ふううう、んん、んっ——

アアアアアッ！

んぎゅう～っ、んんん、ンツ！

はあッ、はあッ、んん、んっ！ はふッ、ううう、んツツ！

わたくしッ、ううう、ンツ！

ますますッ、貴方様に依存してしまいそうです♡

うううう、んう、ンツツ！

はあッ、はあッ、んんう、んツツ！

わたくしっ、あああッ、さきほど、んうう、うっツ！

貴方様はっ、わたくし専用の夫っ、と、申しましたがッ、

はあッ、はあッ、んん、ンツ。

わたくしの方が、ッ、ん、ンツ、媚びを売り、

うううッ、ンツ！ 貴方様につ、身売りしたい気持ち……ツツ♡

はあッ、はあッ、んう～～ッ、んんん、んツツ。

あんツ、んう～～っ、んん、ンツツ。

あッ、うう、んツ、んツ！

ふう、んく、うう、ん……ツ、あんツ、んツ！

あッ、うう、んツ、んあッ、アアッ！

ふうう、んん、ンツ！ んくッ、うううう、んツツ！

どうかッ、ううう、んっ、もう一度出してくださいませ♡

んんう～～っ、んん、ンツツ♡

精液に、精液を上書きしてください♡

んう～ツ、んんん、ンツツ、んあツ、ううう、んツツ。
ふう、ふう、んん、んく、ううツ、んん、ん……ツツ。

ンンンンンンツ！
あああツ！ 王族ではっ、味わえないこのツ、乱暴さ……ツ！
う～～ツ、んんん、ンツ！

ふう！ ふう！ んくツ！ ううううツ！
潮まみれのおまんこがツ、あツ！ うあつつ、んツ！
イク寸前にツ、なつてツ、んう～～～ツ！

あああああツ！
イクイクイクイク……ツ！
貴方様もツ、どうかツ、んう～～～ツ、中出ししてくださいませえツ♡

んうあああツ！
来てください♡ 中出しをツ、わたくしにいい♡
んう～～～ツ！

イグうううううツ！
おちんちんも一緒にツ！
ああああ～～～～～ツツ！

(同時絶頂(中出し2回目))

ああああツ！
うううううツ！
ンツツツツ！ んぎゅツ——うううツ！

はあっ、はあツ、水濡れのおまんこに、
あああああツ、んツ！ んうう、んツ、精液が、上書き……♡
あああツ、うツ、んん、ん……ツ。
この感触も、新たな発見ですわあ……♡
んううう、んく、んうう……。

んう、ん……。

決めました♡

わたくし、ん、んう、貴方様専用の娼婦になる……♡

わたくし専用の夫など、恐れ多かったです……♡

快楽に飲まれ、おちんちんに支配されるわたくしなど、
娼婦で十分……♡

これからも……、

わたくしを抱いてくださいませ♡

第二王女でよろしければ、

いつでもこのおまんこで……満たさせていただきますわ♡